

海に流された廃プラスチックは微粒子となって魚や鳥の体内にとりこまれます

行き場のない廃プラスチック

国内で排出される廃プラスチックは年間900万トン
そのうち、産廃として処理されるのが700万トン

これまで日本は、廃プラスチックを「製造業の原料」として中国やマレーシアなどに輸出してきましたが、両国とも環境汚染を防ぐため受け入れを拒否。今後は全て国内処理となります。

- 伊藤 県** 県内の廃プラスチックの推定総量は？
伊藤 県 把握していない。
伊藤 県 県内の廃プラスチック処理業者の数は？
伊藤 県 170か所。うち輸出業者は56か所。今年1～2月に立ち入り調査をした。
伊藤 県 中国等に輸出できず、野積みされているケースはないか？
伊藤 県 現状ではない。調査結果は非公開。
伊藤 県 今後あふれる可能性がある。引き続きしっかりと指導し、情報公開を！

印旛沼カミツキガメを視察！



常任委員会の視察です。カミツキガメは特定外来生物に指定され、県で捕獲しています。

印旛沼周辺には16,000頭が生息！繁殖力が強く、1回に30～50個の卵を産みます。天敵もいません。生態系を壊すので、年間2,500頭を捕獲する目標です。



意見書を3本提出しました！

残念ながら全て不採択です...

1. ハッ場ダムに湛水する前に地滑り対策を！

今年6月にダム本体が完成したハッ場ダムは、10月から試験湛水（水を張ること）が始まります。

現地は古来、浅間山の噴火による泥流が流れ堆積してきた地層で、極めて脆弱な地滑り多発地帯です。しかし経費



削減のため、湖岸は鋼管やアンカーではなく、酸性水に弱いソイルセメントで押さえています。湛水すれば劣化し、水位の変動で地滑りが起きやすくなります。地震が起きればひとたまりもありません。

3. オスプレイを木更津駐屯地に暫定配備しないで

(共産党と共同提出)

17機で3600億円！

米国から高額で買ったオスプレイは整備も操縦も難しく、世界中で重大事故が多発しています。

防衛省は木更津駐屯地を「暫定配備」と公表しましたが、「恒常的配備」になるおそれも出てきました。

更に訓練場所として習志野演習場があげられており、千葉県空全体が危険空域になってしまいます。

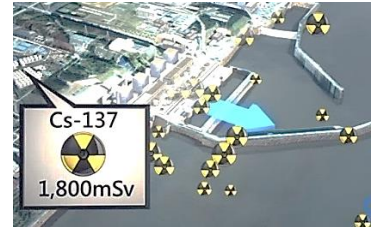
日本の空にオスプレイはいりません。



2. 福島原発 汚染水を海に放流しないで！

原発事故に伴う汚染水は既に113万トンに達し、敷地内には1,000基以上のタンクが並んでいます。

東電と国は「希釈して海洋放出」を想定。しかし、取り除くことが困難な放射性トリチウムを高濃度に含む汚染水を海に放出すれば、福島県海産物に多大な影響を与えると、地元漁連も反対しています。



幕張メッセで武器見本市を開かないでという意見書は5月臨時議会で否決されましたが、6月議会で再提出されました。しかし、今回も賛成少数で否決されてしまいました。

佐倉市・酒々井町選出の県議3人の意見書に対する賛否

	1. ハッ場ダムの地滑り対策を！	2. 汚染水の海洋投棄にNO!	3. オスプレイの暫定配備にNO!	武器見本市開催NO!
伊藤とし子	○	○	○	○
伊藤 昌弘	×	×	×	×
入江あき子	○	×	×	×

伊藤とし子のプロフィール

1953年茨城県日立市生まれ
 1972年千葉県立小金高等学校卒業
 1974年立正女子大学短期大学部英語英文科卒業、兼松江商(株)入社

1979年夫の転勤でシドニー7年間在住
 1996年佐倉市宮ノ台に転居
 2003年さくら・市民ネットワーク運営委員
 2007年佐倉市議会議員初当選(3期在職)
 2019年千葉県議会議員初当選

以下の団体で活動しています

全国子宮頸がんワクチン被害者連絡会
 自治体議員立憲ネットワーク
 生活環境を健康にする会
 ファイバーリサイクル佐倉
 耕さない田んぼの会